

2017 秋号

そこここに色とりどりの秋桜を目にする季節になりました。皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか？今夏も地震や大雨による被害が発生し、前の大災害の復興も定かでないうちに、また被災のニュースが流れる昨今です。国内外の情勢も不安定な中、最悪な結果を招く恐れさえ感じる状況が続いたままです。人間の叡智はこれらを超えないのでしょうか。

私たちは新築からリフォーム、耐震補強など数多くの実績を積んでまいりました。その智恵を以ってこれからも皆さまの「住まい」を守るお手伝いを続けてまいります。どうぞ日々安心、安全な生活をお送りいただけますように祈り申し上げます。

協同組合くらしの共生舎
代表理事 菊地 魁
組合員一同

1200 SALON

季節の便り vol.24

一級建築士事務所
協同組合くらしの共生舎
東京都港区高輪2-20-30-7F
Tel 03-5791-1814



特集『住まいの寿命を延ばしましょう』

- ・外部 内部の対策
- ・空調 換気
- ・住まいなんでも相談室
- ・建物点検

特集 『住まいの寿命を延ばしましょう』



新築や改修のご縁をいただきましてから長い年月が経過しています。

建物・設備の耐用年数を考えてメンテナンスチェックされてはいかがでしょうか？「住まいが古くなつてもどうすれば住み続けられるの？」とのお尋ねを多く頂戴しています。

くらしの共生舎は1200・910シリーズをはじめ、あらゆる工法の建物の寿命を延ばすため定期点検の実施、補修・更新のお手伝いを続けています。

生活スタイルやご家族構成の変化にも住み慣れたお住まいに健康な毎日をお過ごしいただけますようにご提案をご用意しています。

外部の対策

◎屋根

経年劣化により、銅板屋根の穴あき、スレート屋根の損傷、塗料剥がれなどが見受けられます。葺き替え、塗り替え、金属屋根材で覆うカバー工法など状況に適した対策をご用意しています。また断熱効果の高い遮熱塗料も夏の暑さ対策には有効です。



銅板屋根補修



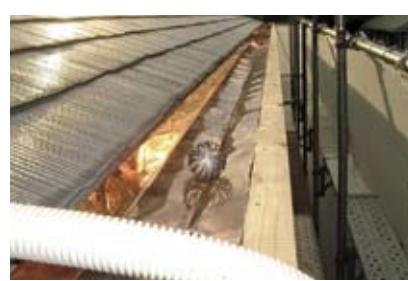
◎外壁 幕板・破風 軒天

外壁のヒビや塗料劣化などの損傷を放置すると雨水が壁内に侵入し構造部材を傷めます。腐食の原因となり建物の寿命を早めます。定期点検でヒビの深度や部材劣化の進行度を調べて最適な補修工事を行っています。



◎雨樋

雨樋に落ち葉が詰まって溢水したり、降雪によって樋が曲がっているなどの症状はありませんか？雨樋の性能が落ちると外壁や木製サッシが劣化します。落ち葉対策にはネットを張ることも有効です。銅板の内樋補修も多く承っています。



雨樋ネット

◎開口部

木製サッシの窓枠は雰囲気がとても好ましいものですが、木の性質上、長い間のご使用で開閉の不具合や、隙間の発生などお手入れが必要な面もあります。塗り替え、金物、パッキンの交換などお受けしています。木製サッシまたはアルミ製・樹脂製サッシへの交換もお選びいただけます。



内窓設置

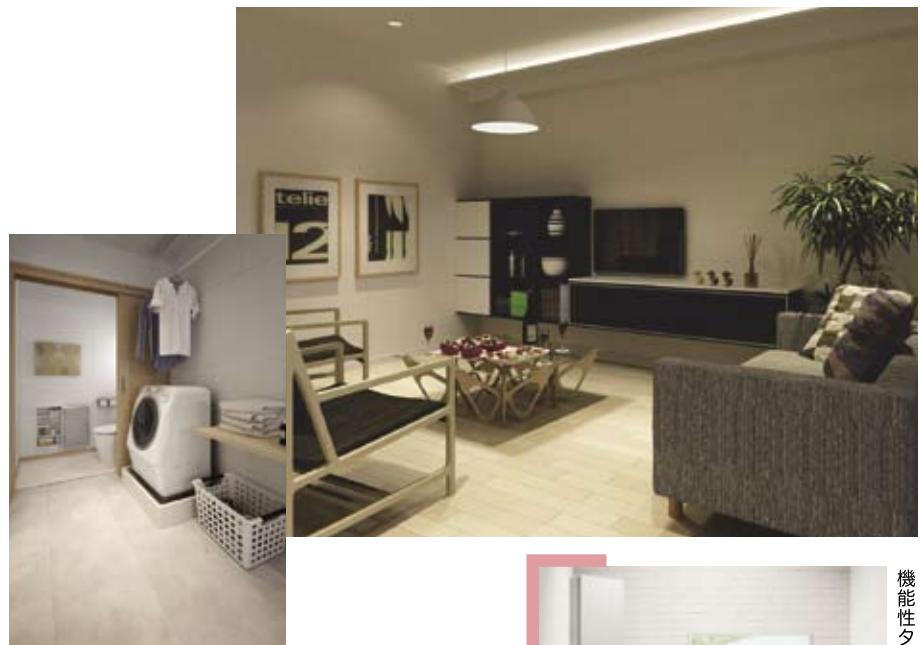
内部の対策

◎結露 湿気対策

壁クロスから塗り壁や機能性タイルにリフォームのご要望が増えていきます。いずれの素材もホルムアルデヒド問題や室内のカビ、アレルギー対策に有効です。壁クロスでも耐化学物質の基準に合格し、防カビ機能や耐水機能性を備えた製品をおすすめしています。室内でペットと共に生活される場合や介護が必要なご家族がいらっしゃる場合など様々な環境に適した素材をお選びしています。

*漆喰塗

漆喰は原材料が石灰で古くから使われている塗り壁素材です。強度が高く、消臭効果、吸放湿性能にすぐれた天然素材です。



*珪藻土塗

珪藻土は珪藻殻の化石堆積物が原材料になります。固化剤を用いて塗ります。調湿性能が高く、漆喰に比べると安価に施工できます。

*新素材の機能性タイル

脱臭効果、防湿効果が高く、リビングをはじめ湿気の多い洗面脱衣室やトイレに適しています。デザインも各種パターンがあり、お好みに合わせて色、形などお選びできます。



空調・換気

◎空調器更新と小屋裏・床下換気

快適・安全に、生活が楽になる空調機器は夏の熱中症対策、冬のヒートショック対策に必需品となりました。最新機種は省エネ機能、加湿機能、お掃除機能などに加えて、風の流れをより効率的に発生させる機能が採用されています。くらしの共生舎の更新工事は隠蔽配管が可能です。TESシステムからホームエアコンへの交換工事にも精通しています。

小屋裏に換気設備を設けることも夏の2階の暑さ対策にはとても有効です。床下の湿気対策には床下換気扇設備が有効です。



◎床暖房

くらしの共生舎がおすすめしている床暖房は電気によるシステムです。発熱シート式や蓄熱式があります。火を使わないので火災の心配がなく、室内の空気も汚れません。遠赤外線の輻射熱は足元から暖かく、ご高齢のご家族にも安心してお使いいただけます。





高齢者に優しい住まいのリフォーム

・・・ 安全で快適な暮らしのご提案

Q. 高齢期を迎えた両親の生活を今よりも安全で快適にしたいと考えています。

1200 サロンの記事を拝見しながら家族と話し合っていますが、現在の住まいの危ない場所を工事するか、負担を減らすために2階を整理するか、またはこの機会に私たちと共に暮らす2世帯住居へ改築したほうが良いのか、暮らしの共生舎の建築家に相談したいのですが。

A. ご両親様が安全に快適にお過ごしいただけるように、これまでのご相談事例と施工経験から最適なご提案をします。また、現在のお住まいからの二世帯住宅をはじめ賃貸住宅を併用し、収益を得ながら暮らすプランもご相談をお受けしています。



改修例 安全で快適な浴室ゾーン



建物診断・税務相談

『建物点検』 末永くお住まいいただくための第一歩！

建物点検ポイント・・・下記の箇所を点検します。

- 外部・・屋根・軒ウラ 外壁 雨樋 バルコニー 開口部 基礎
- 内部・・内壁 建具 天井 床 *レベル調査（水平・垂直）
- 床下・・シロアリ調査 床組
- 設備・・給水 給湯 *排水
- 耐震診断（図面をご用意ください。）

上記項目を無料で点検実施します。
*印はオプション(有料)です。

特に雨漏れ、水漏れは住宅の大敵です。まずは調査してみませんか。

シロアリの点検もおすすめします。（点検担当：（株）ユニビオ）

『税務相談』 顧問公認会計士が担当しています。

お住まいに関して消費税問題や相続問題など税務についてご相談をお受けしています。

ご相談のお申込みは暮らしの共生舎事務局までお気軽に電話ください。（担当：顧問公認会計士 矢賀雅彦）

お住まいに関するあらゆるお困りのこと、お悩み事などお客様と一緒に解決します！
お電話は

03-5791-1814

一級建築士事務所
協同組合くらしの共生舎

〒108-0074

東京都港区高輪2-20-30-7F

Tel 03-5791-1814

Fax 03-5791-1824

<http://www.kyouseisha.net/>

E-mail:info@kyouseisha.net

くらしのコラム 展示会報告

9月27日から国際展示場で開催された国際福祉機器展に今年も行ってきました。室内の安全性を高める設備、室外へのアプローチ設備など沢山の機器を体験してきました。入浴、トイレ、階段の上り下りなど移動を助ける設備は日々進歩しています。

